

令和 7 年 11 月 14 日

労働災害防止関係団体
各 位

飯田労働基準監督署

当署管内の労働災害発生状況の送付等について

労働基準行政の推進、とりわけ労働災害の防止につきましては、日頃から格別なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当署管内の令和 7 年 10 月末の労働災害発生状況（速報値）につきまして、別添のとおり統計資料を作成いたしましたので送付いたします。

伊那谷周辺の標高の高い山では薄っすら冠雪が見えるようになるなど、一気に季節が進み、冬の訪れを感じる季節になってまいりました。

冬季は凍結・積雪による転倒リスクが高まる季節でもあります。飯田署管内での労働災害の事故の型に注目すると、「転倒」が突出して多い状況（構成比 29.8%）となっており、転倒災害の令和 5 年・6 年の同期比を見ますと微増傾向にあることが分かります。

転倒防止に役立つ装備品の損耗状態（例えば作業靴の滑り止め加工の擦り減り具合等）に注意を払う等、本格的な冬季シーズンの到来に備えた各種対策の準備について啓発をお願いいたします。

- ① 当署における労働災害統計（速報値）は、長野労働局HPの『飯田労働基準監督署』のページに掲載されます。（数日、時間がかかる場合があります。）
- ② 県内の死亡災害の概要等は、長野労働局HPの『事例・統計情報』の『災害統計・事例』のページに掲載されます。